

【基礎助産学】

科目名	助産学概論	講師名	教育主事 (15)	学	1	履修期	第1学期
単 位	1単位			年			
時間数	15時間						
講師実務経験	助産師・看護管理者としての実務経験あり						
授業概要	助産の基本概念を理解し、助産師の責務と役割を理解する。						
授業科目目標	1. リプロダクティブヘルス・ライツの概念を理解し、助産師の業務範囲、責務、母子保健の課題、職業倫理について理解できる。 2. 助産学を支える理論と研究の意義、生涯学習の必要性を理解できる。						
授業内容	第1回	1. 助産の概念 2. 助産の歴史					講義
	第2回	3. 助産師の役割と責務					講義
	第3回	4. 助産学を支える理論					講義
	第4回	5. 助産師と研究					講義
	第5回	6. 助産師と倫理					講義
	第6回	7. 母子保健の動向					講義
	第7回	8. 助産師教育の変遷					講義
	終了試験	1H					
評価方法	筆記試験						
テキスト	助産学講座1 基礎助産学[1]助産学概論 医学書院 助産師業務要覧Ⅰ基礎編 日本看護協会出版会 助産師業務要覧Ⅱ実践編 日本看護協会出版会						
参考書	授業中に適宜提示する						
学生へのメッセージ	助産の歴史および妊娠・出産と文化のかかわりを理解し、助産ケアを行う際の基盤となる女性中心のケアなど、助産実践を支える理論を理解し、自己の助産観を養います。また、助産師の職制と業務、責務を学び、助産師の職業倫理について倫理的感応力を高めて下さい。						